



くまの子俱樂部三室保育園本館  
令和6年9月1日発行

日中は、夏と変わらないような暑い日もありますが、日が落ちるのも随分と早くなってきました。遠く澄んだ空に、朝夕の心地よい風。秋の訪れを感じる季節となりました。園庭にも秋が近づいてきたようでせみの鳴き声から、いつの間にか秋の虫たちにバトンタッチ。子どもたちはどこで鳴いているのか、どんな虫なのか図鑑を見たりして勉強しながら興味津々です。

私の息子が野球をしているのですが、先日お当番をしにグラウンドへ行った時の話です。その途中に田んぼがあるのですが、田んぼに看板が立っていてなんだか細長い葉で作られた馬が飾られていました。年を重ね、最近自然に興味が出てきたせいか、その馬がとても気に入り調べていたところ、塚本郷～Re 農vation プロジェクトというHPに辿り着きました。そもそも、その土地、塚本郷という地域には条理遺構（条里制は6歳以上の男女に農地が与えられ、死後にはそれを返還するという奈良時代の班田収授法（はんでんしゅうじゅほう）を契機に広まった地割制度）が確認されており、古く奈良時代から水田での稲作が営まれてきました。古い河川跡や雑木林などもあり、かつて人が住んでいた頃に土を盛って家を建て屋敷林がそれを囲んでいた「水塚（みづか）」の跡などもあります。また、市の指定文化財に登録されている薬師堂や小さな神社もあるようで、かつての集落としての面影も残っているようです。そんな環境のなかでは、今もたくさんの生きものたちが息づいているようで、野球の帰りには雉を見たり、田んぼと雑木林などが連続してつづく場所にしか息息しないニホンアカガエルや、春に地面を埋め尽くす絶滅危惧種のノウルシ、メダカやドジョウといった、かつては当たり前のようにいた生きものたちが、今も息づいているということでした。そんな中、私が発見した細長い葉でできた馬は『セタ馬』というようです。水路や田んぼなどに生えてくる水草「マコモ」を材料に作っていた飾りで、関東地方では広く作られていて、地域によっては稲わらや他の素材で作られるそうです。ここまで塚本郷について話しましたが、今も残る昔ながらの自然。それらを大事にしていく人もいれば、自然をどんどん壊し、人間の住みやすい場所に変えてしまい、あとからその大事さに気付く再生をしようとする人もいます。今残っている自然は大事に出来るように大人が実践していき、子どもたちにそれらを見せ、それが受け継がてらいいですよね。

先日、さいたま市私立保育園協会の取り組みの【子ども森づくり運動】として、この保育園に秋草学園短期大学幼児教育学科から講師の方をお招きし、くまの子の森や林での現在の様子、また今後の活動について話し合いました。これからも何回か来ていただき、子どもの姿から考える指導計画、また環境や遊びなどをさらにいいものにしたたり、環境をさらに子どもたちの学びのために日々進化していけたらと思っています。

今月のうた

- ☆乳児☆
  - ♪とんぼのめがね ♪やぎさんゆうびん
  - ♪大きな栗の木の下で ♪つき
- ☆幼児☆
  - ♪虫の声 ♪やぎさんゆうびん ♪つき
- ☆English☆
  - ♪Open, shut then
  - ♪Head and shoulders and knees and toes



- ・4日(水) 食育活動(乳児)
- ・17日(火) クッキング(幼児)
- ・20日(金) 日頃の写真アップ
- ・24日(火) 食育活動(幼児)
- ・25日(水) 避難訓練(広域)
- ・24日(火)～27日(金) 発育測定
- ・30日(月) 誕生会

☆10月12日(土) 運動会(0.1歳児)  
10月26日(土) 運動会(2～5歳児)  
実施予定です。また詳細につきましては、運動会のお知らせを配布します。

## 敬老の日

9月の第3月曜日の「敬老の日」に先立って、園ではお手紙郵送を予定しています。おじいちゃんやおばあちゃんのことを思いながら、一人一人がハガキの作成を行い、5歳児のこあら組さんがハガキ購入・ポストに投函いたします。住所記入などをお願いしますが、ご協力お願いいたします。



## 防災週間(8月30日～9月5日)

- ★9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。
- ★また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物  
(薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など)
- ・踏み台になる物はバラダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する(食べ物に喉に詰まることがある)
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



# 9月 くまのこり クラスだよ

くまの子倶楽部三室保育園本館 令和6年9月1日発行



## 0歳児 ひよこ組

暑さも少し収まり、心地よい風が吹くようになりましたね。園庭遊びが大好きな子ども達は「お外で遊ぼう」と声を掛けると、「履かせて！」と靴下を持ってきたり、ドアが開くと上手に段差を降りテラスに出てみたりと、早く遊びたい気持ちが伝わってきます。以前は保育者が遊ぶ物を選び砂遊びを楽しんでいたのですが、シャベルを持ってきたりジョウロを持ってきたりと、自分の好きな玩具を選んで遊べるようになりました。砂を触ってみたり、木の葉が揺れ動く様子を目で追ったりと、たくさんの刺激を受けているようです。保育者の声掛けに指差して応えたり、喃語で話しをしたりとコミュニケーションも上手になっています。朝の会などのお辞儀も上手になりましたよ。可愛らしいいたずらもするようになり、「次はどんないたずらをするのかな？」といたずら一つにも成長を感じています。9月は散歩や戸外散策で秋を感じながら、たくさん体を動かしたいと思います。



## 1歳児 りす組

夏も終わりに近づきましたが、楽しい思い出が増え、クラスの仲も深まっているように感じます。子ども達は友達同士で遊ぶ姿が増えてきました。新しい玩具が仲間入りし、水道やコンロ、まな板台を棚に取り付けると、食器や食べ物を並べ、「これ何？」「スープ！」とやり取りをしたり、気になった物があると近くにいる友達に「ねえ見て！」と教えたり、一緒に指を差しながら「あー！」と盛り上がる姿が見られ、職員も微笑ましく感じながら子ども達の様子を見ています。水遊び、すいかわり、夏祭りや夏の行事も盛り沢山で、初めて目にするもの触れるものに大興奮し、開いた口が塞がらない子、「うわあ・・・」と感動の声を漏らす子、様々な経験を通して、またひと回り大きく成長したように感じています。まだまだ厳しい暑さが続くようですが、寒暖差も大きくなってくる時期ですので、体調管理に十分気をつけていきたいと思います。



## 2歳児 きりん組

8月は水遊びや夏祭り、クワガタ虫の観察など、夏の季節を思い切り楽しむことができました。夏祭りでは、おたまを使ってヨーヨーを上手に釣ることができると「見て！」と目をキラキラさせたり、宝探しではカードをあつという間に見つけて、「あつたよ！」と嬉しそうに景品と交換していました。自分の番が終わると「どうぞ」と交代したり、友達に「こつちにもカードあるよ」と教えてあげる姿が見られ、その姿に成長を感じ、職員もほっこりしました。特に宝探しの部屋のスズランテーブルのプールには「きゃあー！」と大盛り上がりで、とても楽しそうでしたよ。最近ではパズル遊びがブームになっていて、「何して遊ぶ？」と聞くと必ず「パズルしたい！」と答えが返ってきます。一人で完成させたり、職員や友達と協力して完成させて楽しんでいますが、少しずつそのスピードも速くなっていて驚いています。暑さが落ち着いたら戸外遊びを増やし、元気いっぱい体を動かして遊びたいと思います。



## 3歳児 ぱんだ組

夏祭りを楽しみにしていた子ども達。当日は流れるお囃子に心が躍り、お土産バッグをしっかりと持ち、出発の様子が見られました。ヨーヨー釣りが釣れた時のとびきりの笑顔や、冷たいかき氷を美味しく頬張る可愛らしい顔、ぶんぶんごまを一生懸命回そうと頑張る姿など、宝探しでもらった景品よりも子ども達の表情が一番キラキラ光っていました。夏の休暇明けで久しぶりに友達に会えた時は、嬉しそうにハグをしたり、「一緒に遊ぼう」と手をつないで遊びに誘ったりと再会を喜び、思い出話に花が咲く様子が見られました。今年は猛暑で室内で過ごすことが多くなってしまいましたが、遊びを通してクラスの友達との仲がより深まったり、異年齢児との距離も近づき、一緒に遊ぶことが増えたり、自分のことを進んでやってみる、お手伝いをするなど刺激を受けることが多かったように感じます。今月は季節の移り変わりを感じながら体をたくさん動かして遊び、運動会に向けての練習も楽しんでいきたいなと思っています。



## 4歳児 うさぎ組

8月は暑い日が続き、部屋の中で過ごす時間が多くなりましたが、少しの時間園庭に出て水遊びをしたり、カブトムシやクワガタ虫など虫を観察したりと、楽しんで過ごすことができました。先日の夏祭りでは、ヨーヨー釣りに苦戦する様子が見られましたが、集中して取り組み、釣れると「やったー！」「見て！取れたよ！」と大興奮しながら職員や友達に知らせたり、なかなか釣れない友達がいると近くで「頑張っ！」と応援し、その子が釣れた時には一緒に喜び姿も見られ、友達を思いやる姿に感動しました。一つのことを諦めず何度も挑戦したり、集中して取り組みながらゲームを楽しむ姿にも成長を感じ、嬉しく思いました。9月も体調に気をつけながら、うさぎ組らしく元気に楽しく過ごしていきたいと思っています。



## 5歳児 こあら組

先月は猛暑の為室内で過ごす時間が多くなりましたが、カードゲームやおセロ、跳び箱、マット運動などを楽しんでいました。遊具を倉庫までうきうきしながら友達と一緒に取りに行き、「自由に遊んでいいよ」と伝えると「こうしよう」「跳び箱は3段がいい」など意見を出し相談したり、協力し合いながら楽しそうに並べる姿が見られました。最近のブームは新聞紙(広告紙)じゃんけん、少しずつ小さくなっていく広告紙の上で足が床につかないように上手にバランスを取り、負けたとしても何度もゲームを繰り返し楽しんでいました。先日敬老の日ののがきを買に行きました。お店までの道のりで「はがき何枚だっけ？」「はがき45枚ください」と練習しながら歩いていましたよ。レジの前に立ち、少し緊張した表情でもしっかり伝えることができた姿に、私達も嬉しさが込み上げてきました。また夏祭りや生活の中でも約束事やルールを意識しながら行動する姿が見られ、成長を感じています。これから運動会の練習も遊びの中で始まります。子ども達が考え、気づき、行動していけるように見守っていききたいと思います。